

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成25年度 講義要目(シラバス)

科目名	生体情報制御先端演習
英文名	Bio-Communication and Control
学部学科	先端科学技術研究科 先端技術創成専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	島田 尊正

目的概要	教育目標は生体から得られる情報を基に生体制御を行うための手法を学んでもらうことである。科目修得の達成目標は、生体情報の取得手法、情報の持つ意味を理解し、その情報から生体機能を制御するための信号伝達手法を学ぶと同時に、生体の信号に対する応答特性を理解することである。
教科書名	特に指定しない。書籍や論文を学生が自ら検索するように指導し、それらを参考にさせる。
参考書名	授業の内容により、必要に応じて指定する。
評価方法	生体情報制御あるいはそれに関連する分野の論文等を用いセミナー形式により行う。評価は、セミナーへの参加状況、調査内容の量と質、発表・質疑応答・ディスカッションの出来具合を総合して行う。
テーマ・内容	以下の項目に沿って演習を進めていく。 (1)研究調査(1～5回) 学会誌関連論文(日本国内だけでなく海外で発表されている物も含む)により専攻分野の研究の調査 (2)調査資料作成(6～8回) 調査内容を適切にまとめて発表資料を作成 (3)調査発表(9回～11回) セミナー形式により発表・質疑応答・ディスカッションを行う (4)研究に関するディスカッション(4回実施) (1)～(3)の間の適切な時期に実施研究に関してのディスカッションを行い、研究に必要な専門知識を獲得し、理解を深める
E-Mail address	shimada@sie.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	受講者の積極的な取り組みが必須となる。開講は千葉ニュータウンキャンパス。